西池袋一丁目地区 まちづくりニュース

1
2017年
6月

発行：豊島区都市計画課

まちづくり懇談会を開催しました

日頃より、池袋駅周辺のまちづくりにご協力いただきありがとうございます。

西池袋一丁目地区（※下図参照）では、昨年4月～5月に豊島区がアンケート調査を実施し、まちづくりに一定の課題等が確認されました。また、区としても、まちづくりの必要性を強く認識しており、6月2日（金曜）にまちづくり懇談会を開催しました。

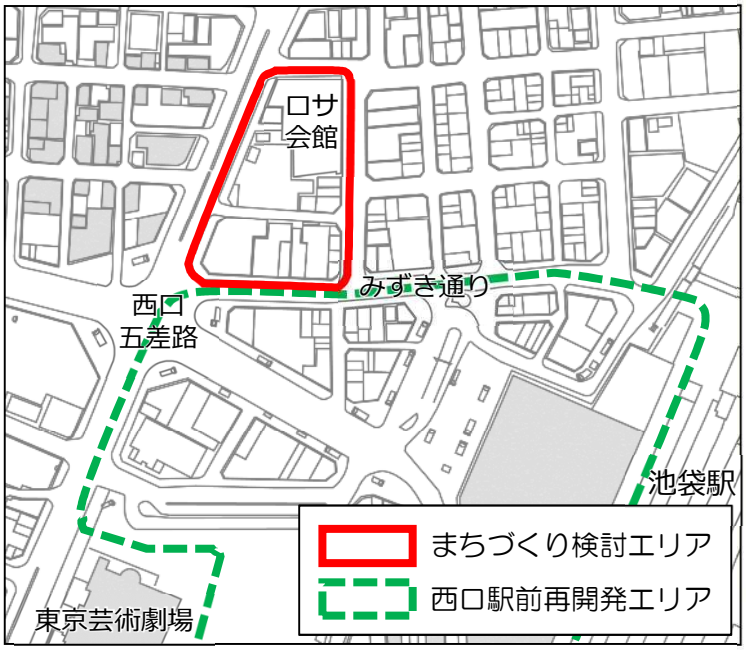
当日は、区より池袋駅周辺のまちづくりの動向や当地区の現状についてご説明しました。会議には高野之夫区長が参加し、当地区のまちづくりについての想いを話しました。また、会議の後半には、高野区長もまじえて権利者の皆様と意見交換を行い、まちづくりの必要性や進め方について、ご意見をいただきました。

まちづくり懇談会の概要

○日　時　　平成29年6月2日（金）15時～16時30分
○場　所　　豊島区本庁舎　5階　庁議室（豊島区南池袋2-45-1）
○参加者　　権利者14名
○内　容　　資料説明（池袋のまちづくり動向、当地区の現状、今後の進め方(案)）
　　意見交換

まちづくり検討エリア

豊島区西池袋一丁目21番、37番



豊島区長 高野之夫のあいさつ

池袋の西口には特別な思い入れがある。区としては積極的に西口のまちづくりを進めていきたい。まちづくりは地道にやっていくものである。権利者の皆様のご意見をよく聞いて、皆様が納得できるようなまちづくりを進めていきたい。東口が表で西口が裏と言われないように、2019年までに西口公園の劇場化を行い、西口にもにぎわいを持たせていく。池袋全体の価値を高めていきたい。本地区のまちづくりに期待している。

懇談会当日の主なご意見

地区全体の老朽化が進んでいる。
区が積極的にまちづくりを進めてほしい。

まちづくりを進めるなら、スピード感が大事だ。
西口駅前を追い越すスピード感で進めたい。

権利者には個別の事情があるので、まちづくりについてはさまざまな意見があると思う。

まちづくりには、国際的な視点がポイントになる。

まちのポテンシャルを上げることが重要である。
併せて経済合理性も上がることが重要。

区には丁寧に意見を聴取してほしい。

権利者の皆様に
豊島区が個別ヒアリングを実施します

懇談会でもご了解いただきましたとおり、当地区のまちづくりについて、皆様のご意見を個別に伺います。権利者全員を対象とし、６月～７月にかけて区の担当者が訪問いたしますので、同封のヒアリング日程調査票をご提出いただき、日程調整にご協力ください。

個別ヒアリングの結果を、第２回の懇談会でご報告し、今後の進め方について意見交換をしたいと考えております。日程につきましては、改めてご連絡させていただきます。

今後の流れについて

6/2	第１回　まちづくり懇談会	・池袋のまちづくりの動向 ・当地区の現状
6月～7月	区による個別ヒアリング	・当地区のまちづくりへのご意見
7月以降	第２回　まちづくり懇談会	・ヒアリングの結果 ・今後の進め方

●お問い合わせ（西池袋一丁目まちづくり懇談会　事務局）
豊島区　都市整備部　都市計画課　再開発グループ　八角、小俣
住　所　〒171-8422　東京都豊島区南池袋2-45-1　豊島区庁舎6階
電　話　03-4566-2634　ＦＡＸ　03-3980-5135
E-mail　A0022603@city.toshima.lg.jp